

八百津町地域公共交通網形成計画 新旧対照表

変更後（案）	変更前
<p><b>1 はじめに</b></p> <p>（2頁）</p> <p>1－3 計画の期間</p> <p>計画期間：2019年度～2025年度</p> <p>本計画の計画期間は、<u>2019年度から2023年度まででしたが、本町を取り巻く地域公共交通網の実情により、現計画を2年間延長し2025年度までの7年間とします。</u></p> <p><u>なお、計画期間全体の施策・事業の進捗確認及び効果検証を行い、適宜見直しを行います。</u></p>	<p><b>1 はじめに</b></p> <p>（2頁）</p> <p>1－3 計画の期間</p> <p>計画期間：2019年度～2023年度</p> <p>本計画の計画期間は、2019年度から2023年度までの5年間とします。</p> <p>なお、本計画は、上位計画の見直しや社会情勢の変化等に合わせ、適宜必要な見直しを行います。</p>

変更後（案）	変更前
<p data-bbox="255 357 1095 389"><b>2 八百津町及び言い切公共交通の現状</b></p> <p data-bbox="255 456 349 488">（4頁）</p> <p data-bbox="255 512 421 544">2-2 人口</p> <p data-bbox="255 563 479 595">（1）人口の推移</p> <p data-bbox="277 619 1120 1023"> <u>本町の総人口は、2020年で10,195人となっています。30年前の1990年の人口は14,731人で、減少率は▲30.8%と大きく減少しています。また、1990年から1995年にかけての減少率は▲2.77%でしたが、2015年から2020年にかけての減少率は▲8.55%と、減少率が大きくなっています。1990年からの30年間を年齢層の構成比で見ると、生産年齢人口（15～64歳）は1990年の62.8%から2020年の50.0%へ12.8ポイント低下、年少人口（0～14歳）は同じく17.6%から9.8%へ7.8ポイント低下、高齢人口（65歳以上）は逆に19.7%から40.2%へ20.5ポイント上昇となっています。</u> </p> <p data-bbox="277 1038 1120 1209">         このように、本町の総人口は年々減少し、生産年齢人口及び年少人口は長期にわたって減少傾向にあり、さらに、国立社会保障・人口問題研究所の推計では、人口減少及び少子高齢化は今後一層進行すると予想されています。       </p>	<p data-bbox="1149 357 1989 389"><b>2 八百津町及び言い切公共交通の現状</b></p> <p data-bbox="1149 456 1243 488">（4頁）</p> <p data-bbox="1149 512 1314 544">2-2 人口</p> <p data-bbox="1149 563 1373 595">（1）人口の推移</p> <p data-bbox="1171 619 2016 1023">         本町の総人口は2015年で11,027人となっています。30年前の1985年の人口は15,215人で、減少率は▲27.5%と大きく減少しています。また、1985年から1990年にかけての減少率は▲3.18%でしたが、2010年から2015年にかけての減少率は▲8.45%と、減少率が大きくなっています。1985年からの30年間を年齢層の構成比で見ると、生産年齢人口（15～64歳）は1985年の63.3%から2015年の53.0%へ10.3ポイント低下、年少人口（0～14歳）は同じく19.9%から10.4%へ9.5ポイント低下、高齢人口（65歳以上）は逆に16.8%から36.6%へ19.8ポイント上昇となっています。       </p> <p data-bbox="1171 1038 2016 1209">         このように、本町の総人口は年々減少し、生産年齢人口及び年少人口は長期にわたって減少傾向にあり、さらに、国立社会保障・人口問題研究所の推計では、人口減少及び少子高齢化は今後一層進行すると予想されています。       </p>

変更後（案）

（4頁）

図：人口の推移



図：人口の推移

変更前

（4頁）

図：人口の推移



図：人口の推移

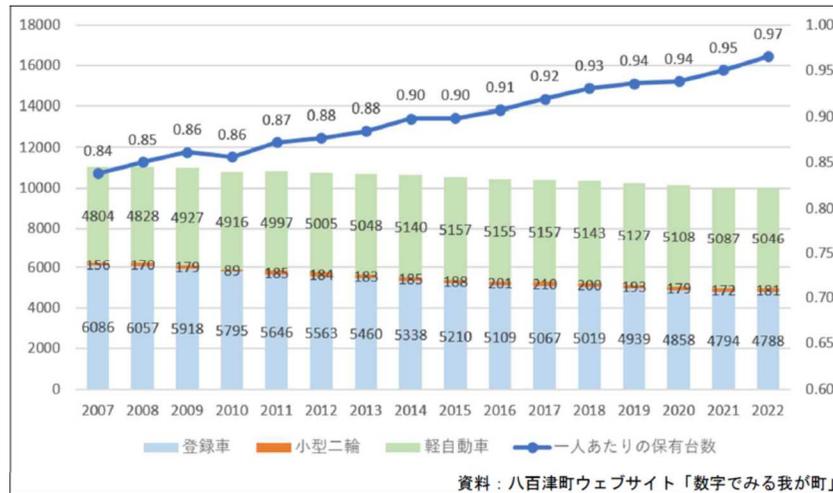
変更後（案）

（8頁）

2-3 交通特性

（3）自動車保有台数

図：自動車保有台数の推移



図：自動車保有台数の推移

変更前

（8頁）

2-3 交通特性

（3）自動車保有台数

図：自動車保有台数の推移



図：自動車保有台数の推移

変更後（案）	変更前
<p>(8頁)</p> <p>(4) 運転免許の自主返納</p> <p>運転免許の自主返納制度は、1998年4月から高齢ドライバーの事故の多発を受けて、導入されました。その後、2002年に運転免許の返納後に身分証明書として使える「運転経歴証明書」が導入されました。さらに2012年には「運転経歴証明書」の有効期限が無期限になり、再交付や住所変更等にも対応し、さらなる運転免許自主返納を促しています。</p> <p>また、自主返納をされた方に対して、一部の自治体や団体・事業所などで料金の割引等の支援制度が行われています。<u>本町では2023年度より運転免許証自主返納者に対し、2万円分の回数券を提供しています。</u></p> <p><u>本町における運転免許の自主返納者数は、警察の資料によると2016年度が13人、2017年度が30人、2018年度が34人、2019年度が46人、2020年度が31人、2021年度が44人、2022年度が20人と増加しています。</u></p>	<p>(8頁)</p> <p>(4) 運転免許の自主返納</p> <p>運転免許の自主返納制度は、1998年4月から高齢ドライバーの事故の多発を受けて、導入されました。その後、2002年に運転免許の返納後に身分証明書として使える「運転経歴証明書」が導入されました。さらに2012年には「運転経歴証明書」の有効期限が無期限になり、再交付や住所変更等にも対応し、さらなる運転免許自主返納を促しています。</p> <p>また、自主返納をされた方に対して、一部の自治体や団体・事業所などで料金の割引等の支援制度が行われています。</p> <p>八百津町における運転免許の自主返納者数は、警察の資料によると2016年度が13人、2017年度が30人と増加しています。</p>

変更後（案）	変更前
<p>(9頁)</p> <p>2-4 主要施設</p> <p>本町の主要な施設は、役場・出張所としては、八百津町役場、錦津・和知・久田見・福地・潮南出張所があります。</p> <p>保育園は、<u>八百津・錦津・和知・久田見の4つの保育園</u>があり、学校は、<u>八百津・錦津・和知・久田見の4つの小学校</u>、八百津・八百津東部の2つの中学校、県立八百津高校があります。</p> <p>福祉・介護・医療機関は、保健センターや八百津町デイサービスセンターなど14施設があります。</p> <p>その他、公園や社会体育施設等があります。</p> <p>施設の立地状況は、八百津地区の中心地区に多く立地していますが、各地区の中心地にも日常生活に必要な施設が立地しています。</p>	<p>(9頁)</p> <p>2-4 主要施設</p> <p>本町の主要な施設は、役場・出張所としては、八百津町役場、錦津・和知・久田見・福地・潮南出張所があります。</p> <p>保育園は、八百津・錦津・和知・久田見・潮南（休園中）の5つの保育園があり、学校は、八百津・錦津・和知・久田見・潮見の5つの小学校、八百津・八百津東部の2つの中学校、県立八百津高校があります。</p> <p>福祉・介護・医療機関は、保健センターや八百津町デイサービスセンターなど12施設があります。</p> <p>その他、公園や社会体育施設等があります。</p> <p>施設の立地状況は、八百津地区の中心地区に多く立地していますが、各地区の中心地にも日常生活に必要な施設が立地しています。</p>

変更後（案）

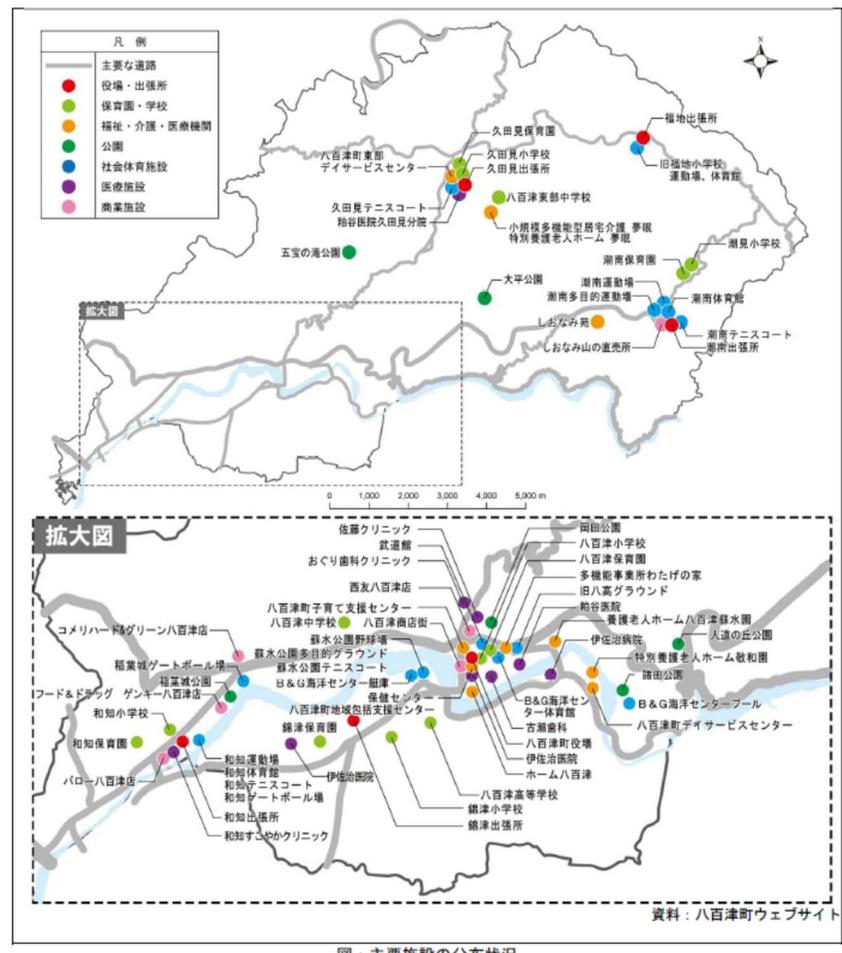
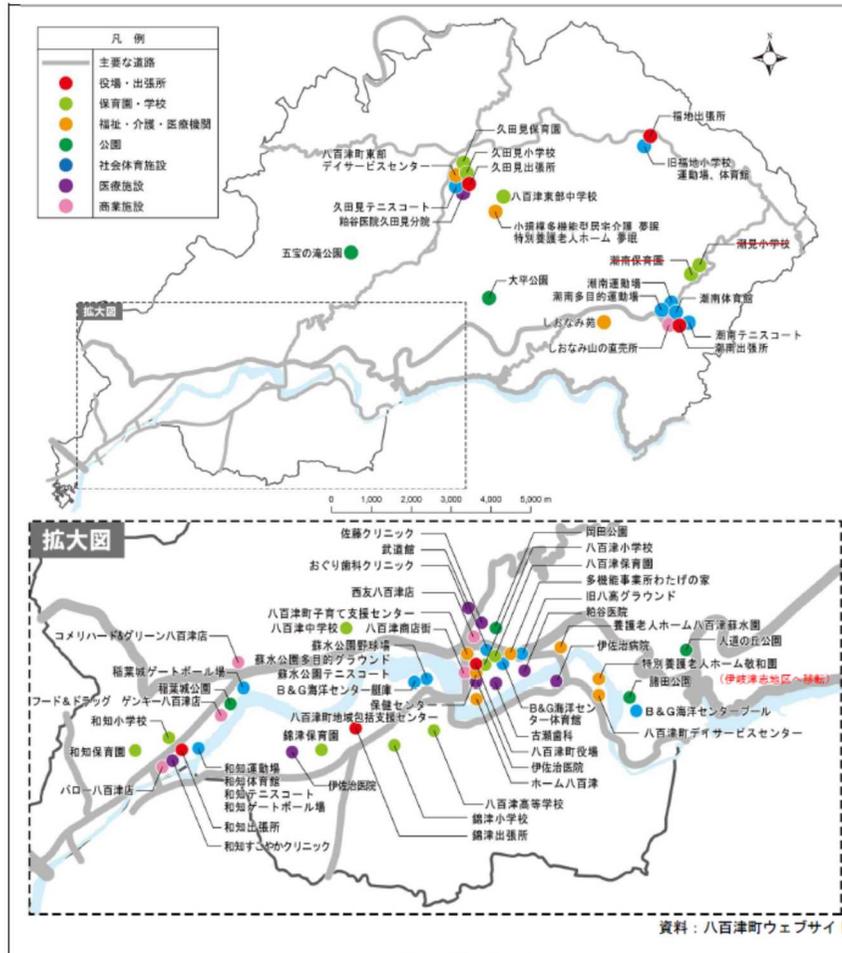
変更前

（9頁）

（9頁）

図：主要施設の分布状況

図：主要施設の分布状況



図：主要施設の分布状況

図：主要施設の分布状況

変更後（案）	変更前
<p>(10頁)</p> <p>2-5 観光</p> <p>本町は、豊かな自然に恵まれ、丸山ダム、蘇水峡、五宝滝等の多くの観光資源を有しています。また、国の重要文化財に指定されている明鏡寺観音堂、旧八百津発電所施設、杉原千畝の功績を称えた杉原千畝記念館、人道の丘公園があり、毎年多くの人が訪れています。</p> <p>杉原千畝記念館の入館者数は、2014年度までは横ばいでしたが、2015年度に映画「杉原千畝 スギハラチウネ」の公開をきっかけに<u>一時大きく増加しました。</u></p> <p><u>また、2020年8月に新旅足橋を利用したバンジージャンプ（岐阜バンジー）が開業したため、さらに多くの方が訪れるようになりました。</u></p>	<p>(10頁)</p> <p>2-5 観光</p> <p>本町は、豊かな自然に恵まれ、丸山ダム、蘇水峡、五宝滝等の多くの観光資源を有しています。また、国の重要文化財に指定されている明鏡寺観音堂、旧八百津発電所施設、杉原千畝の功績を称えた杉原千畝記念館、人道の丘公園があり、毎年多くの人が訪れています。</p> <p>杉原千畝記念館の入館者数は、2014年度までは横ばいでしたが、2015年度に映画「杉原千畝 スギハラチウネ」の公開をきっかけに大きく増加しています。</p>

変更後（案）

(10頁)

図：主な観光地



図：主な観光地

変更前

(10頁)

図：主な観光地

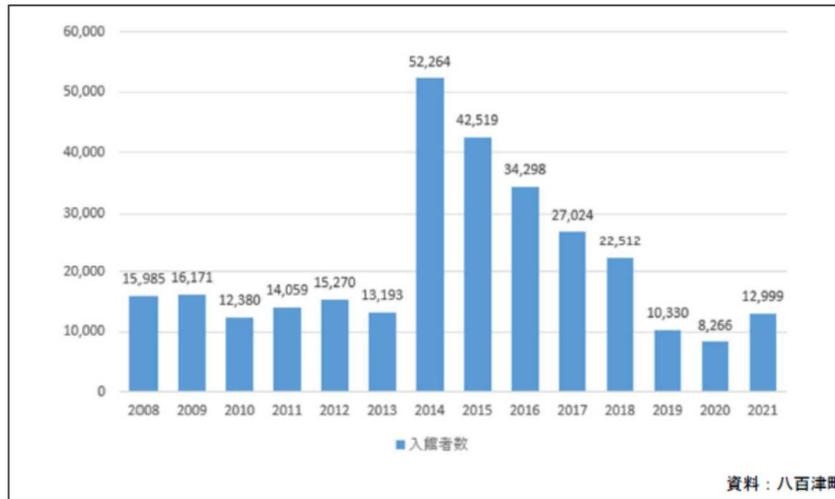


図：主な観光地

変更後（案）

（10頁）

図：杉原千畝記念館入館者数の推移

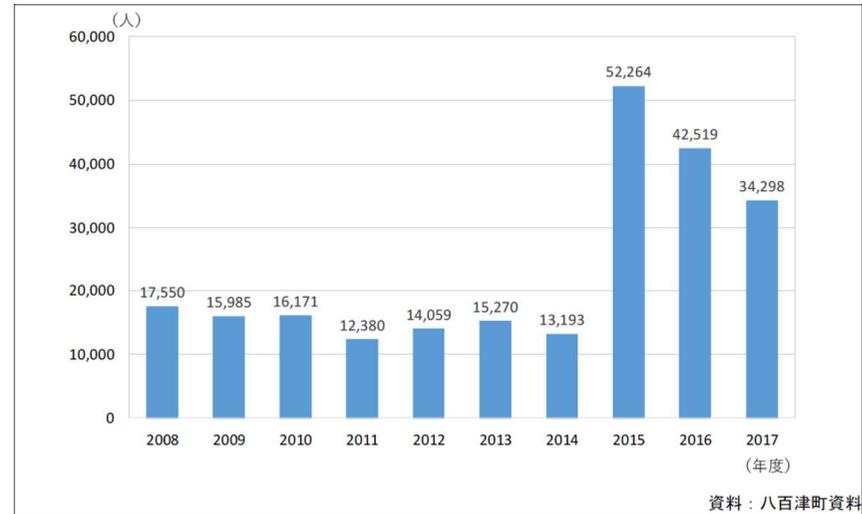


図：杉原千畝記念館入館者数の推移

変更前

（10頁）

図：杉原千畝記念館入館者数の推移



図：杉原千畝記念館入館者数の推移

変更後（案）	変更前
<p><b>3 公共交通の現状と課題</b></p> <p>（11頁）</p> <p>3-1 公共交通等の概況</p> <p>本町の公共交通として、鉄道は名鉄八百津線（明智駅～八百津駅）が通っていましたが、2001年10月に廃線となり、廃止代替バスとしてYAOバスが運行を開始しました。</p> <p><u>バスは東濃鉄道が運行する路線バスがあります。1998年に町の自主運行バスであるコミュニティバス802の運行を開始しました。2014年に東濃鉄道の北山線の廃止及びコミュニティバスとスクールバスの分離に伴う再編を行い、その後2020年9月にコミュニティバスは廃止となりました。廃止代替として、2020年10月より八百津町西部地区（八百津地区・和知地区）では定時運行バス、東部地区（久田見地区・福地地区・潮南地区・八百津地区北部東部）ではデマンド交通（やおまる東部）の運行を開始し現在に至っています。</u></p> <p><u>現在、町内を運行するバスは、名鉄八百津線の廃止代替バスである自主運行バス（YAOバス）、東濃鉄道が運行する路線バス（東鉄バス）、コミュニティバス802の廃止代替である自主運行バス（やおまる西部・東部）があります。</u></p> <p>また、タクシーが1事業者あり、土・休日は無料観光シャトルタクシーを運行しています。</p> <p>その他、福祉有償運送を行っているNPOが1団体、スクールバスが運行しています。</p>	<p><b>3 公共交通の現状と課題</b></p> <p>（11頁）</p> <p>3-1 公共交通等の概況</p> <p>本町の公共交通として、鉄道は名鉄八百津線（明智駅～八百津駅）が通っていましたが、2001年10月にハイ線となり、廃止代替バスとしてYAOバスが運行を開始しました。バスは東濃鉄道が運行する路線バスがあり、1998年には町の自主運行バスであるコミュニティバス802が運行を開始しました。その後、2014年に東濃鉄道の北山線の廃止及びコミュニティバスとスクールバスの分離に伴う再編を行って現在に至っています。</p> <p>現在、町内を運行するバスは、東濃鉄道が運行する路線バス（東鉄バス）、名鉄八百津線の廃止代替バスである自主運行バス（YAOバス）、町の自主運行バス（コミュニティバス802）、自主運行バス飯地線があります。</p> <p>また、タクシーが1事業者あり、土・休日は無料観光シャトルタクシーを運行しています。</p> <p>その他、福祉有償運送を行っているNPOが1団体、スクールバスが運行しています。</p>

変更後（案）

(11頁)

表：町内の公共交通等の概況

表：町内の公共交通等の概況

種別	路線 【区間】	運賃	運行日	便数	始発・終発 時間
路線バス 【東鉄バス】	八百津線 【八百津FC-中部国際医療センター】 【八百津FC-美濃太田】 【八百津高校-美濃太田】	距離制 最大 640円	平日	上り:3便 <sup>※1</sup> 下り:3便 <sup>※2</sup>	6:45・16:30 7:45・17:25
			土曜・休日	—	—
自主運行バス 【YAOバス】 ※運行委託:東濃鉄道	【八百津FC-明智駅】	距離制 最大 400円	平日	上り:21便 <sup>※3</sup> 下り:21便 <sup>※3</sup>	6:02・20:51 6:55・21:21
			土曜・休日	上り:17便 下り:17便	6:20・19:50 6:52・20:21
自主運行バス 【やおまる西部】 ※運行委託:新太田タクシー	1系統 【ピアゴ川辺店-人道の丘】 2系統 【ピアゴ川辺店-人道の丘】 3系統 【ピアゴ川辺店-八百津町FC前】 4系統 【人道の丘-ピアゴ川辺店】	均一 200円	平日	上り:4便 下り:4便	7:41・8:14 8:17・9:17 10:20・10:53 10:56・12:28
			土曜・休日	—	—
自主運行バス 【やおまる東部】 ※運行委託: 八百津町社会福祉協議会	久田見事務所 久田見、福地、八百津北部・東部地区 潮南事務所 潮南地区	同地区内 200円 地区跨ぎ 100円増 額	平日・土曜	デマンド	6:00~19:00
			日曜	—	—
タクシー 【新太田タクシー】	—	初乗り 630円~	無休	—	—
無料観光シャトルタクシー ※運行委託:新太田タクシー	八百津FC-杉原千歌記念館 杉原千歌記念館-八百津FC 杉原千歌記念館-旧八百津電報所施設-八百津本町(商店街)	無料	土曜・休日	9便 1便 8便	9:20-16:20 9:35 10:05-16:35
福祉有償運送 【NPOやおつ】	—	550円~	日曜日以外	—	—
スクールバス	小学校2校、中学校2校	—	登校日	7台	—

※1: 八百津FC-中部国際医療センターが2便、八百津高校-美濃太田が1便  
 ※2: 美濃太田-八百津高校、中部国際医療センター-八百津FC、美濃太田-八百津FCが1便ずつ  
 ※3: うち2便は、八百津高校前-明智駅

変更前

(11頁)

表：町内の公共交通等の概況

表：町内の公共交通等の概況

種別	路線 【区間】	運賃	運行日	便数	始発・終発 時間
路線バス 【東鉄バス】	八百津線 (美濃太田発着系統) 【八百津FC-美濃太田】	距離制 最大 600円	平日	上り:6便 <sup>※1</sup> 下り:6便 <sup>※1</sup>	7:05・15:50 7:45・17:30
			土曜・休日	上り:3便 下り:3便	9:30・15:25 10:15・16:05
自主運行バス 【YAOバス】 ※運行委託:東濃鉄道	八百津線 (可児駅前発着系統) 【八百津FC-可児駅前】	距離制 最大 560円	平日	上り:2便 <sup>※2</sup> 下り:2便 <sup>※2</sup>	9:10・16:25 8:15・14:00
			土曜・休日	—	—
自主運行バス 【YAOバス】 ※運行委託:東濃鉄道	【八百津FC-明智駅】	距離制 最大 400円	平日	上り:21便 <sup>※3</sup> 下り:21便 <sup>※3</sup>	6:02・20:51 6:55・21:21
			土曜・休日	上り:17便 下り:17便	6:20・19:50 6:52・20:21
自主運行バス 【コミュニティバス802】 ※運行委託:東濃鉄道	福地・柚沢・上飯田線 【下落合-ピアゴ川辺店】	均一 200円	平日	上り:4便 <sup>※4</sup> 下り:4便 <sup>※4</sup>	6:15・15:40 7:05・17:30
			土曜・休日	—	—
自主運行バス 【コミュニティバス802】 ※運行委託:東濃鉄道	潮南-上飯田線 【篠原-ピアゴ川辺店】	均一 200円	平日	上り:4便 <sup>※5</sup> 下り:4便 <sup>※5</sup>	6:16・15:12 8:07・17:30
			土曜・休日	—	—
自主運行バス 【コミュニティバス802】 ※運行委託:東濃鉄道	北山-久田見線 【白鬚神社前-八百津FC】	均一 200円	平日	上り:4便 下り:4便	6:20・16:00 8:40・17:30
			土曜・休日	—	—
自主運行バス ※運行委託:東濃鉄道	飯地線 【篠原-河合】	距離制 最大 500円	平日	上り:1便 下り:1便	7:12 17:26
			土曜・休日	—	—
タクシー 【新太田タクシー】	—	初乗り 600円~	無休	—	—
無料観光シャトルタクシー ※運行委託:新太田タクシー	八百津FC-杉原千歌記念館 杉原千歌記念館-八百津FC 杉原千歌記念館-旧八百津電報所施設-八百津本町(商店街)	無料	土曜・休日	9便 1便 8便	9:20-16:20 9:35 10:05-16:35
福祉有償運送 【NPOやおつ】	—	550円~	日曜日以外	—	—
スクールバス	小学校3校、中学校2校	—	登校日	6台	—

※1: うち1便は、美濃太田-八百津高校前  
 ※2: うち1便は、可児駅前-可児特別支援学校前（登校日のみ運行）  
 ※3: うち2便は、八百津高校前-明智駅  
 ※4: うち2便は下落合-八百津FC  
 ※5: うち2便は篠原-八百津FC

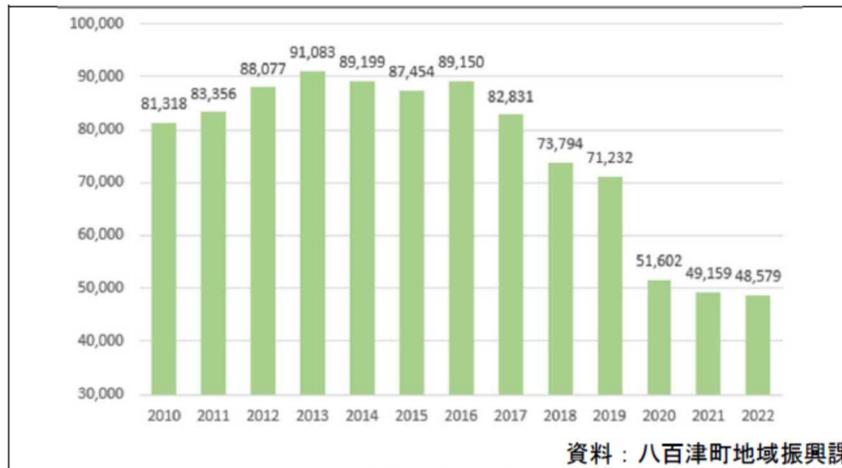


変更後（案）	変更前
<p>(13頁)</p> <p>3-2 バスの利用状況</p> <p><u>YAOバスの利用状況は、2022年度(2021年10月～2022年9月)で48,579人となっています。2010年度以降の推移をみると、2017年度までは概ね8万人から9万人程度で推移していましたが、2017年度から減少し、2020年度移行は新型コロナウイルスの影響で大きく減少しています。</u></p> <p>コミュニティバス802の利用状況は、2018年度(2017年10月～2018年9月)で10,398人となっています。2009年度以降の推移をみると、2014年度まで減少傾向にありました。2014年10月に路線を見直し、スクールバスと分離したことから2015年度に大きく利用者数が減少しましたが、その後は増加しています。<u>2020年10月におおまるへと移行し、利用者数は増加しています。</u></p> <p>東鉄バス（八百津線 八百津町乗入れ便のみ）の利用状況は、2017年度(2017年4月～2018年3月)で17,420人となっています。2010年度以降の推移を見ると、利用者数は、2012年度に44,511人でピークとなり、その後大きく減少しています。</p>	<p>(13頁)</p> <p>3-2 バスの利用状況</p> <p>YAOバスの利用状況は、2022年度(2021年10月～2022年9月)で48,579人となっています。2010年度以降の推移をみると、年による変動が大きくなっており、2017年度までは概ね8万人から9万人程度で推移していましたが、2018年度は大きく減少しています。</p> <p>コミュニティバス802の利用状況は、2018年度(2017年10月～2018年9月)で10,398人となっています。2009年度以降の推移をみると、2014年度まで減少傾向にありました。2014年10月に路線を見直し、スクールバスと分離したことから2015年度に大きく利用者数が減少しましたが、その後は増加しています。</p> <p>東鉄バス（八百津線 八百津町乗入れ便のみ）の利用状況は、2017年度(2017年4月～2018年3月)で17,420人となっています。2010年度以降の推移を見ると、利用者数は、2012年度に44,511人でピークとなり、その後大きく減少しています。</p>

変更後（案）

（13頁）

図：YAOバス利用者数の推移

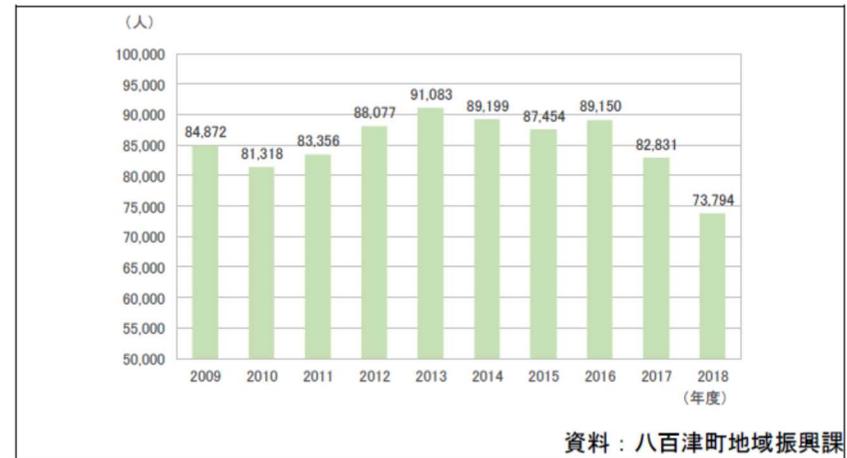


図：YAOバス利用者数の推移

変更前

（13頁）

図：YAOバス利用者数の推移



図：YAOバス利用者数の推移

変更後（案）

（13頁）

図：コミュニティバス802利用者数の推移



図：コミュニティバス802利用者数の推移

変更前

（13頁）

図：コミュニティバス802利用者数の推移

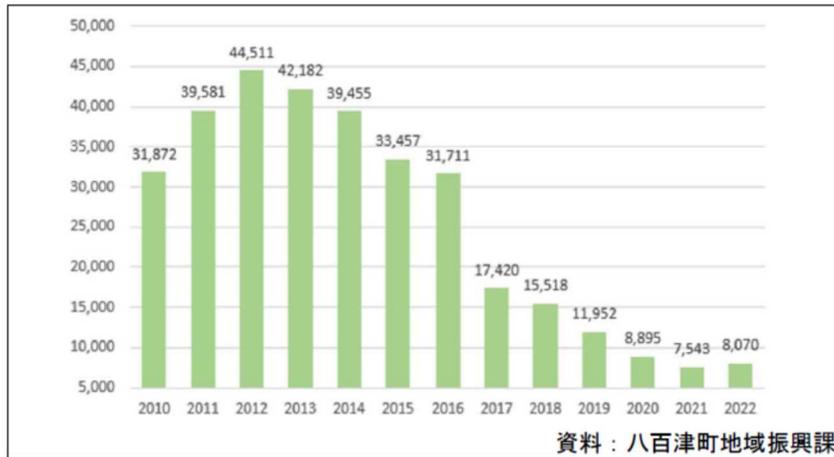


図：コミュニティバス802利用者数の推移

変更後（案）

（13頁）

図：東鉄バス（八百津線）利用者数の推移



図：東鉄バス(八百津線)利用者数の推移

変更前

（13頁）

図：東鉄バス（八百津線）利用者数の推移



図：東鉄バス(八百津線)利用者数の推移

変更後（案）	変更前
<p>(14頁)</p> <p>3-3 バスの収支状況</p> <p>YAOバスの運行経費は、2016年度(2015年10月～2016年9月)までは50,000千円前後で推移していましたが、2017年度は57,410千円と大きく増加し、<u>2019年度以降は約60,000千円で推移しています。</u></p> <p>運行収入は、2012年度以降減少傾向にあり、<u>2022年度11,326千円で経費の18%となっています。</u>収入の不足分は、本町、可児市及び御嵩町で負担しており、本町の負担割合は約70%です。</p> <p>コミュニティバス802の運行経費は、路線の見直しを行った2015年度(2014年10月～2015年9月)以降増加しており、<u>運行最終年度の2020年度には50,682千円となりました。やおまるへ移行した2021年以降は経費が削減できており、2022年度は43,623千円となりました。</u></p> <p>運行収入は、利用者数が2015年度の再編後に大きく減少しており、<u>2020年度は1,442千円となりました。運行経費の約3%とYAOバスに比べて運行収入の割合が低くなりました。やおまる移行後は利用客が増え2022年度は2,411千円となり、運行経費に対する割合は約5.5%とわずかに改善しています。</u></p>	<p>(14頁)</p> <p>3-3 バスの収支状況</p> <p>YAOバスの運行経費は、2016年度(2015年10月～2016年9月)までは50,000千円前後で推移していましたが、2017年度は57,410千円と大きく増加し、2018年度も57,306千円となっています。</p> <p>運行収入は、2012年度以降減少傾向にあり、2018年度は14,817千円で、運行経費の約26%にとどまっています。収入の不足分は、本町、可児市及び御嵩町で負担しており、本町の負担割合は約70%です。</p> <p>コミュニティバス802の運行経費は、路線の見直しを行った2015年度(2014年10月～2015年9月)以降増加しており、2018年度は47,927千円となっています。</p> <p>運行収入は、利用者数が2015年度の再編後に大きく減少しており、2018年度は1,933千円で、運行経費の約4%とYAOバスに比べて運行収入の割合が低くなっています。</p> <p>なお、2019年度は経費が増えることから、町の負担額は合計で82,000千円程度となる見込みです。</p>

変更後（案）

（14頁）

図：YAOバス収支の推移



図：YAOバス収支の推移

変更前

（14頁）

図：YAOバス収支の推移

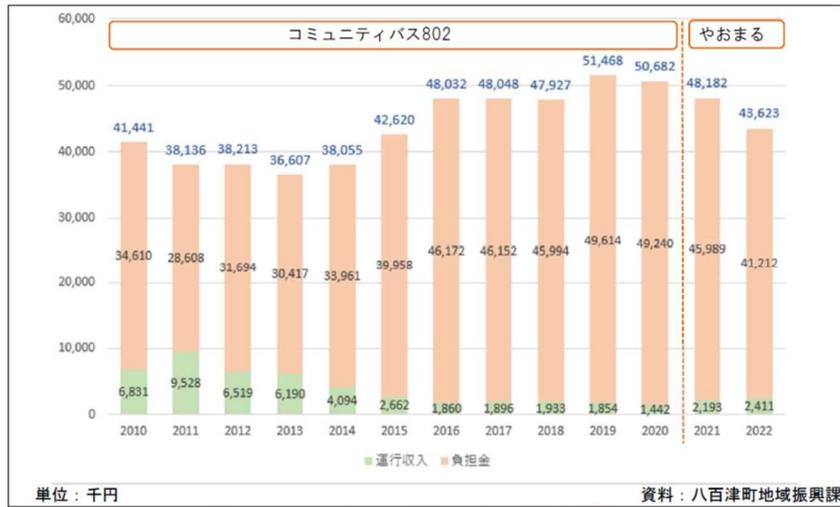


図：YAOバス収支の推移

変更後（案）

（14頁）

図：コミュニティバス802・やおまる収支の推移



図：コミュニティバス802・やおまる収支の推移

変更前

（14頁）

図：コミュニティバス802収支の推移



図：コミュニティバス802収支の推移

変更後（案）

変更前

5 実施事業

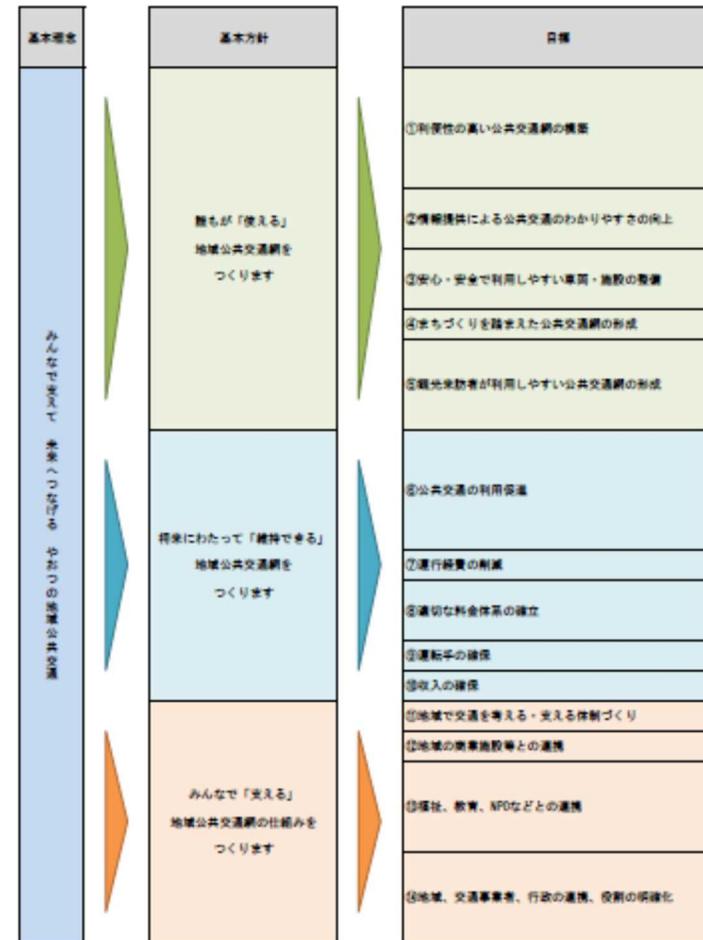
5 実施事業

5-1

5-1 実施事業の立案

(24頁) 変更なし

(24頁)



変更後（案）

変更前

5 実施事業

5 実施事業

5-1  
(25頁)

5-1 実施事業の立案  
(25頁)

実施事業	スケジュール						
	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
①-1 バスの再編	策定・協議	協議中	実施中	実施中	実施中	実施中	実施中
①-2 広域的なバスの運行	策定・協議						
①-3 鉄道駅との連携の維持・充実	策定・協議		実施中	実施中	実施中	実施中	実施中
①-4 隣接市町が運行するバスとの連携	策定	実施					
②-1 公共交通マップや乗り方案内のチラシ等の作成	策定	制作	策定・実施中	策定・実施中	策定・実施中	策定・実施中	策定・実施中
②-2 インターネットの乗降案内等での検索対応	策定	策定・実施中	策定・実施中	策定・実施中	策定・実施中	策定・実施中	策定・実施中
③-1 低床バス等のバリアフリー化の推進			策定	策定・実施中	策定・実施中	策定・実施中	策定・実施中
③-2 バス待ち環境の改善 (事業完了)	策定		実施				
④-1 既存バス以外の交通手段も意識したネットワークづくり			策定・実施中	策定・実施中	策定・実施中	策定・実施中	策定・実施中
⑤-1 観光ルートの設定	策定	実施					
⑤-2 観光来訪者への公共交通PR	策定	実施					
⑤-3 観光シャトルタクシーの充実			策定・実施中	策定・実施中	策定・実施中	策定・実施中	策定・実施中
⑥-1 高校生入学者等への公共交通利用案内	策定	策定	策定	策定	策定	策定	策定
⑥-2 バスの試乗会の実施、お試し乗車等の配布やイベントでの公共交通PR	策定	実施・協議中					
⑥-3 免許返納者への利用促進策の実施	策定		実施				
⑥-4 ノーカーデーの実施 (事業完了)	策定		実施				
⑦-1 運行コストの削減	策定	実施(乗客減)		実施(乗客減)	実施(乗客減)	実施(乗客減)	実施(乗客減)
⑧-1 料金体系の見直し	策定・協議	実施		実施中	実施中	実施中	実施中
⑧-2 乗り継ぎ割引の実施	策定・協議	実施		実施中	実施中	実施中	実施中
⑨-1 人材確保・育成・安全教育の支援	策定	実施					
⑩-1 有利広域機関企業等の連携			策定・実施中	策定・実施中	策定・実施中	策定・実施中	策定・実施中
⑪-1 地域における交通協議会の設立	策定・策定	策定・実施中	策定・実施中	策定・実施中	策定・実施中	策定・実施中	策定・実施中
⑪-1 公共交通利用者への特典	策定		実施				
⑪-1 福祉と交通が連携した外出支援	策定・協議	実施		実施中	実施中	実施中	実施中
⑪-2 スクールバス活用に向けた取組 (事業完了)	策定		実施				
⑪-3 学校のバスの乗り方教室等の開催や校外学習での利用	策定・協議		実施				
⑫-1 八幡津町地域公共交通協議会の継続的な開催			策定・実施中	策定・実施中	策定・実施中	策定・実施中	策定・実施中
⑫-2 公共交通網形成計画のPOCA実施		策定・協議中		策定・協議中	策定・協議中	策定・協議中	策定・協議中
⑫-3 町民への公共交通利用の啓発			策定・実施中	策定・実施中	策定・実施中	策定・実施中	策定・実施中

実施事業	スケジュール				
	2019	2020	2021	2022	2023
①-1 バスの再編	策定・協議	策定・協議	実施中	実施中	実施中
①-2 広域的なバスの運行	策定・協議				
①-3 鉄道駅との連携の維持・充実	策定・協議		実施中	実施中	実施中
①-4 隣接市町が運行するバスとの連携	策定	実施			
②-1 公共交通マップや乗り方案内のチラシ等の作成	策定	制作	策定・実施中	策定・実施中	策定・実施中
②-2 インターネットの乗降案内等での検索対応	策定	策定・実施中	策定・実施中	策定・実施中	策定・実施中
③-1 低床バス等のバリアフリー化の推進			策定	策定・実施中	策定・実施中
③-2 バス待ち環境の改善	策定		実施		
④-1 既存バス以外の交通手段も意識したネットワークづくり			策定・実施中	策定・実施中	策定・実施中
⑤-1 観光ルートの設定	策定	実施			
⑤-2 観光来訪者への公共交通PR	策定	実施			
⑤-3 観光シャトルタクシーの充実			策定・実施中	策定・実施中	策定・実施中
⑥-1 高校生入学者等への公共交通利用案内	策定	策定	策定	策定	策定
⑥-2 バスの試乗会の実施、お試し乗車等の配布やイベントでの公共交通PR	策定	実施・協議中			
⑥-3 免許返納者への利用促進策の実施	策定		実施		
⑥-4 ノーカーデーの実施	策定		実施		
⑦-1 運行コストの削減	策定	実施(乗客減)		実施(乗客減)	実施(乗客減)
⑧-1 料金体系の見直し	策定・協議	実施		実施中	実施中
⑧-2 乗り継ぎ割引の実施	策定・協議	実施		実施中	実施中
⑨-1 人材確保・育成・安全教育の支援	策定	実施			
⑩-1 有利広域機関企業等の連携			策定・実施中	策定・実施中	策定・実施中
⑪-1 地域における交通協議会の設立	策定・策定	策定・実施中	策定・実施中	策定・実施中	策定・実施中
⑪-1 公共交通利用者への特典	策定		実施		
⑪-1 福祉と交通が連携した外出支援	策定・協議	実施		実施中	実施中
⑪-2 スクールバス活用に向けた取組	策定		実施		
⑪-3 学校のバスの乗り方教室等の開催や校外学習での利用	策定・協議		実施		
⑫-1 八幡津町地域公共交通協議会の継続的な開催			策定・実施中	策定・実施中	策定・実施中
⑫-2 公共交通網形成計画のPOCA実施		策定・協議中		策定・協議中	策定・協議中
⑫-3 町民への公共交通利用の啓発			策定・実施中	策定・実施中	策定・実施中

変更後（案）	変更前
<p>(26頁 から 38頁)</p> <p>各事業の取組期間 を 変更</p> <p>取組期間 2019年度または2020年度～2025年度</p> <p><u>※本計画の期間を2019年度～2025年度に変更するため、26頁から38頁までに掲げた実施事業の取組期間についても「2019年度または2020年度～2025年度」に変更します。</u></p> <p><u>なお、事業の評価・精査を行い、2023年度までに完了した事業、2023年度で終了する事業、新たに2025年度まで取り組む（追加）事業のみを抜粋し、次頁より掲載します。</u></p>	<p>(26頁 から 38頁)</p> <p>取組期間 2019年度または2020年度～2023年度</p>

変更後（案）

（29頁）

基本方針1 誰もが「使える」地域公共交通網をつくります

**目 標 安心・安全で利用しやすい車両・施設の整備**

事業の方針 ■公共交通を誰もが利用できるように、車両のバリアフリー化・ユニバーサルデザイン化を進めます。

■快適なバス待ち環境を形成します。

事業の概要

事業	③-2 バス待ち環境の改善				
内容	◆ベンチ等の休憩施設を設置し、バス待ち環境を改善します。 <b>（事業完了）</b>				
主体	八百津町・交通事業者				
モニタリング項目	バス待ち環境改善箇所数（地域振興課・交通事業者）				
取組期間	2019年度～2023年度				
	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
準備	→			整備	→

変更前

（29頁）

基本方針1 誰もが「使える」地域公共交通網をつくります

**目 標 安心・安全で利用しやすい車両・施設の整備**

事業の方針 ■公共交通を誰もが利用できるように、車両のバリアフリー化・ユニバーサルデザイン化を進めます。

■快適なバス待ち環境を形成します。

事業の概要

事業	③-2 バス待ち環境の改善				
内容	◆ベンチ等の休憩施設を設置し、バス待ち環境を改善します。				
主体	八百津町・交通事業者				
モニタリング項目	バス待ち環境改善箇所数（地域振興課・交通事業者）				
取組期間	2019年度～2023年度				
	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
準備	→			整備	→

変更後（案）

（32頁）

基本方針2 将来にわたって「維持できる」地域公共交通網をつくれます

目 標 ⑥公共交通の利用促進

事業の方針 ■公共交通を誰もが利用できるように、車両のバリアフリー化・ユニバーサルデザイン化を進めます。  
■快適なバス待ち環境を形成します。

事業の概要

事業	⑥-4 ノーカーデーの実施				
内容	◆自家用車を利用しない「ノーカーデー」を設定し、自家用車から公共交通へ交通手段の転換を図ります。 <b>（事業終了）</b>				
主体	八百津町・地域住民・交通事業者・企業等				
モニタリング項目	「ノーカーデー」実施（地域振興課）				
取組期間	2019年度～2023年度				
	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
準備		実施			

変更前

（32頁）

基本方針2 将来にわたって「維持できる」地域公共交通網をつくれます

目 標 ⑥公共交通の利用促進

事業の方針 ■公共交通が「使える」ことをひろく周知し、また、実際に体験してもらうことなどにより、公共交通を身近に感じてもらうための施策を行います。  
■高齢者の免許自主返納を促進するため、免許返納者への優遇施策を実施・PRします。  
■自家用車から皇居交通に利用社団を転換していくため、ノーカーデーを設定・PRして公共交通の利用促進を図ります。

事業の概要

事業	⑥-4 ノーカーデーの実施				
内容	◆自家用車を利用しない「ノーカーデー」を設定し、自家用車から公共交通へ交通手段の転換を図ります。				
主体	八百津町・地域住民・交通事業者・企業等				
モニタリング項目	「ノーカーデー」実施（地域振興課）				
取組期間	2019年度～2023年度				
	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
準備		実施			

変更後（案）

（35頁）

目 標 ⑨運転手の確保

事業の方針 ■公共交通の運転手の高齢化が進んでおり、運転手の確保を図るため、人材の確保・育成への支援を行います。

事業の概要

事業	⑨-1 人材確保・育成・安全教育の支援				
内容	◆運転手への教育支援を行います。 ◆運転手への安全教育の実施や講習会の参加などへの支援を行います。 ◆ <b>交通事業者の雇用・労働人材を確保するための支援を行います。</b>				
主体	八百津町、交通事業者				
モニタリング項目	教育支援（地域振興課）				
取組期間	2019年度～2025年度				
	2019年度	2020年度	2021年度	2022～2024年度	2025年度
準備	実施				

変更前

（35頁）

目 標 ⑨運転手の確保

事業の方針 ■公共交通の運転手の高齢化が進んでおり、運転手の確保を図るため、人材の確保・育成への支援を行います。

事業の概要

事業	⑨-1 人材確保・育成・安全教育の支援				
内容	◆運転手への教育支援を行います。 ◆運転手への安全教育の実施や講習会の参加などへの支援を行います。				
主体	八百津町、交通事業者				
モニタリング項目	教育支援（地域振興課）				
取組期間	2019年度～2023年度				
	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
準備	実施				

変更後（案）	変更前																																																																																																
<p>(37頁)</p> <p>基本方針3 みんなで「支える」地域公共交通網の仕組みをつくり ます</p> <p><b>⑬福祉、教育、NPOなどとの連携</b></p> <p>事業の方針 ■公共交通以外の移動手段との連携を図り、外出しや すい交通体系を確立します。</p> <p>事業の概要</p> <table border="1" data-bbox="255 699 1111 1040"> <tr> <td>事業</td> <td colspan="5">⑬-2 スクールバス活用に向けた取組</td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td colspan="5">◆スクールバスを地域住民の交通手段として活用できる方策について関係機 関と協議を進めます。(事業終了)</td> </tr> <tr> <td>主体</td> <td colspan="5">八百津町・教育委員会・交通事業者</td> </tr> <tr> <td>モニタリング項目</td> <td colspan="5">関係機関との協議（地域振興課）</td> </tr> <tr> <td>取組期間</td> <td colspan="5">2019年度～2023年度</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2019年度</td> <td>2020年度</td> <td>2021年度</td> <td>2022年度</td> <td>2023年度</td> </tr> <tr> <td>協議</td> <td></td> <td>実施</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="5"></td> </tr> </table>	事業	⑬-2 スクールバス活用に向けた取組					内容	◆スクールバスを地域住民の交通手段として活用できる方策について関係機 関と協議を進めます。(事業終了)					主体	八百津町・教育委員会・交通事業者					モニタリング項目	関係機関との協議（地域振興課）					取組期間	2019年度～2023年度						2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	協議		実施										<p>(37頁)</p> <p>基本方針3 みんなで「支える」地域公共交通網の仕組みをつくり ます</p> <p><b>目 標 ⑬福祉、教育、NPOなどとの連携</b></p> <p>事業の方針 ■公共交通以外の移動手段との連携を図り、外出しや すい交通体系を確立します。</p> <p>事業の概要</p> <table border="1" data-bbox="1146 699 2002 1040"> <tr> <td>事業</td> <td colspan="5">⑬-2 スクールバス活用に向けた取組</td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td colspan="5">◆スクールバスを地域住民の交通手段として活用できる方策について関係機 関と協議を進めます。</td> </tr> <tr> <td>主体</td> <td colspan="5">八百津町・教育委員会・交通事業者</td> </tr> <tr> <td>モニタリング項目</td> <td colspan="5">関係機関との協議（地域振興課）</td> </tr> <tr> <td>取組期間</td> <td colspan="5">2019年度～2023年度</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2019年度</td> <td>2020年度</td> <td>2021年度</td> <td>2022年度</td> <td>2023年度</td> </tr> <tr> <td>協議</td> <td></td> <td>実施</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="5"></td> </tr> </table>	事業	⑬-2 スクールバス活用に向けた取組					内容	◆スクールバスを地域住民の交通手段として活用できる方策について関係機 関と協議を進めます。					主体	八百津町・教育委員会・交通事業者					モニタリング項目	関係機関との協議（地域振興課）					取組期間	2019年度～2023年度						2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	協議		実施									
事業	⑬-2 スクールバス活用に向けた取組																																																																																																
内容	◆スクールバスを地域住民の交通手段として活用できる方策について関係機 関と協議を進めます。(事業終了)																																																																																																
主体	八百津町・教育委員会・交通事業者																																																																																																
モニタリング項目	関係機関との協議（地域振興課）																																																																																																
取組期間	2019年度～2023年度																																																																																																
	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度																																																																																												
協議		実施																																																																																															
																																																																																																	
事業	⑬-2 スクールバス活用に向けた取組																																																																																																
内容	◆スクールバスを地域住民の交通手段として活用できる方策について関係機 関と協議を進めます。																																																																																																
主体	八百津町・教育委員会・交通事業者																																																																																																
モニタリング項目	関係機関との協議（地域振興課）																																																																																																
取組期間	2019年度～2023年度																																																																																																
	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度																																																																																												
協議		実施																																																																																															
																																																																																																	

変更後（案）

（39頁）

6 計画の達成状況の評価

6-1 数値目標の設定

表：数値目標の設定

表：数値目標の設定

基本目標	目標指標 [必要資料：資料提供者]	基準値 (基準年)	目標値 (2025年)	検証内容
誰もが「使える」 地域公共交通網をつくります	①バスの満足度（総合評価）が「普通」「概ね満足」「満足」と答えた人の割合 [アンケート調査：八百津町地域振興課]	60.8% (2018年)	70% 以上	有効性
将来にわたって「維持できる」 地域公共交通網をつくります	②公共交通への町負担額 [町負担額：八百津町地域振興課]	76百万円 (2018年度)	87百万円	経済性
みんなで「支える」 地域公共交通網の仕組みをつくります	③町内で運行するバスの利用者数 [利用者数：八百津町地域振興課、東濃鉄道]	約102,000人 (YAOバス・コミュニティバス 802：2018年度 東鉄バス：2017年度)	維持	有効性

変更前

（39頁）

6 計画の達成状況の評価

6-1 数値目標の設定

表：数値目標の設定

表：数値目標の設定

基本目標	目標指標 [必要資料：資料提供者]	基準値 (基準年)	目標値 (2023年)	検証内容
誰もが「使える」 地域公共交通網をつくります	①バスの満足度（総合評価）が「普通」「概ね満足」「満足」と答えた人の割合 [アンケート調査：八百津町地域振興課]	60.8% (2018年)	70% 以上	有効性
将来にわたって「維持できる」 地域公共交通網をつくります	②公共交通への町負担額 [町負担額：八百津町地域振興課]	76百万円 (2018年度)	82百万円	経済性
みんなで「支える」 地域公共交通網の仕組みをつくります	③町内で運行するバスの利用者数 [利用者数：八百津町地域振興課、東濃鉄道]	約102,000人 (YAOバス・コミュニティバス 802：2018年度 東鉄バス：2017年度)	維持	有効性

変更後（案）	変更前															
<p data-bbox="255 304 1099 341"><b>7 参考資料</b></p> <p data-bbox="255 357 383 394">(43頁)</p> <p data-bbox="277 410 591 446">7-1 計画策定の経緯</p> <table border="1" data-bbox="255 504 1066 649"> <tr> <td data-bbox="255 504 456 555">中略</td> <td data-bbox="456 504 983 555"></td> <td data-bbox="983 504 1066 555"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="255 555 456 600">2019年6月26日</td> <td data-bbox="456 555 983 600">八百津町地域公共交通網形成計画策定</td> <td data-bbox="983 555 1066 600"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="255 600 456 649"><u>2024年2月26日</u></td> <td data-bbox="456 600 983 649"><u>八百津町地域公共交通網形成計画延長版策定</u></td> <td data-bbox="983 600 1066 649"></td> </tr> </table>	中略			2019年6月26日	八百津町地域公共交通網形成計画策定		<u>2024年2月26日</u>	<u>八百津町地域公共交通網形成計画延長版策定</u>		<p data-bbox="1149 304 1993 341"><b>7 参考資料</b></p> <p data-bbox="1149 357 1276 394">(43頁)</p> <p data-bbox="1171 410 1485 446">7-1 計画策定の経緯</p> <table border="1" data-bbox="1149 504 1960 600"> <tr> <td data-bbox="1149 504 1350 555">中略</td> <td data-bbox="1350 504 1877 555"></td> <td data-bbox="1877 504 1960 555"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="1149 555 1350 600">2019年6月26日</td> <td data-bbox="1350 555 1877 600">八百津町地域公共交通網形成計画策定</td> <td data-bbox="1877 555 1960 600"></td> </tr> </table>	中略			2019年6月26日	八百津町地域公共交通網形成計画策定	
中略																
2019年6月26日	八百津町地域公共交通網形成計画策定															
<u>2024年2月26日</u>	<u>八百津町地域公共交通網形成計画延長版策定</u>															
中略																
2019年6月26日	八百津町地域公共交通網形成計画策定															